

(福) ケアハウス信愛館

◆連日の猛暑で入居者皆様の体調管理に追われた夏も過ぎようとしています。早くなってきた日の入り時刻に秋の訪れを感じます。

◆七月二十四日(水)「愛荘町の名所・名産 史く近世から近代く」と題した「岡 浩暉 切り絵作品展」が「ゆめまちテラスえち」一階で開催されていきましたので鑑賞に出かけました。評議員の中谷哲夫様が趣味で切り絵をされていて、今回の作品展をご紹介します。

介いただき、同行もしていただき、カッターナイフひとつで広がる繊細で美しい世界に魅了されました。

◆七月二十七日(土)「びわこシャローム テヤペルコンサート」が行われ、昨年に続



いての来館で素敵な歌声を披露されました。指揮者でもある中澤旨宣様のギター伴奏で「幸せなら手を叩こう」を参加者全員で身振り手振りを交え歌いコンサートが始まりました。次に「ふるさと」「びわこ周航歌」「椰子の実」などを歌われ、どの曲もなじみの歌だけに一緒に口ずさむ入居者も楽しそう

な様子で、この後讚美歌も賛美され、桶田牧師からのメッセージもあり、来年の再会を約束しコンサートを終えました。

◆八月七日(水)「夏祭り」を行いました。

「江州音頭」が流れる中、普段の食事と目先を変えバイキングで昼食を召し上がっていた皆さま



なかでも天ぷらは大好評。「サ

現在でも愉しまれているそうで、信愛館でも皆様に楽しんでいただければとの思いから、彦根市子どもセンターに出掛け実際のカラムゲームを入居者と共に職員も体験しました。その結果皆様にふさわしいとの意見で早速購入し「カラムの会」としてスタートしました。簡単そうに見えて駒をはじく技術はなかなか奥が深そうですが、頭も手も使うこのゲーム、認知症の予防にもなりそうです。皆様の参加をお待ちしています。

クサクしていてもおいしかった。「大満足」との声が聞かれ、アイスクリームも種類を増やしたのでこちらも喜んでいただきました。

◆八月十四日(水)「カラムの会」を行いました。「カラム」という名前のボードゲームが日本に伝わった由来は諸説あるようですが、滋賀県の彦根では